

工事日数に関する特記仕様書

- 本工事の工事日数は、210日として積算している。
- なお工事日数には、予め猛暑日による作業不可能日数10日間を付与している。
- やむを得ず、令和8年3月15日までに履行することができない場合は、双方協議のうえ、繰越し手続きを行うことができる。
- 繰越し手続きを行った場合、履行期間（210日）から令和8年3月15日までの履行期間を減じた日数以内を、変更契約により付与することができるものとする。

前払金に関する特記仕様書

- 前払金を請求する場合は、事前に監督員に報告すること。
- 中間前払金については、支払い希望日の属する月の前月5日までに監督員に報告すること。

工事施工連絡会議に関する特記仕様書

- 本工事は、工事施工連絡会議対象工事である。当初施工計画作成前までに開催し、会議の結果を反映した施工計画とすること。また、受発注者どちらかの発議により、必要に応じて施工中複数回開催す
- 受注者側出席者は、現場代理人及び監理技術者（主任技術者）、並びに技術統括責任者等とし、発注者側出席者は主任監督員、総括監督員、係長級以上職員とする。
- 本会議は受発注者協議のうえ、省略することができる。

排ガス対策型建設機関係

- 本工事において使用する機械は、農業土木工事標準仕様書1-1-37 環境対策 6.排ガス対策型建設機械に基づくものとする。

上越市ガス水道局発注建設工事における市内下請及び資材発注について

- 下請発注について
受注者は、本建設工事の施工に当たり、工事の一部を下請企業に請け負わせて施工しようとする場合には、下請企業を上越市内企業の中から選定するよう努めるものとする。
- 建設資材発注について
受注者は、本建設工事の施工に当たり、建設資材を発注しようとする場合には、納入企業を上越市内企業の中から選定するよう努めなければならない。
また、上越市産資材がある場合には、他に優先して使用するよう努めるものとする。

材料指定関係

- 参考資料の仮設工における数量・材料名・材料規格は、ほかの設計図書に明示されていない限り積算のための参考資料であるので、指定とはならない。

1日未満で完了する作業の積算に関する特記仕様書

- 「積算基準〔1 一般土木〕県版 第12章 1日未満で完了する作業の積算」の「1.適用条件」「2.適用範囲」を満たす場合、同積算基準に基づいて変更積算することができるものとする。

工 事 特 記 仕 様 書

- 1 特記仕様書
この仕様書は、「上越市公共下水道工事標準仕様書」及び「上越市埋戻しに使用する材料の標準仕様書」に定める特記仕様とし、この仕様書に記載されていない事項は前記仕様書による。
- 2 対象工事
工事番号 農集工第8-1号
工 事 名 望ヶ丘圧送管布設工事
施工地名 上越市 頸城区望ヶ丘他 地内
- 3 工事現場の照査及び施工計画書
実施設計書に基づき現場を照査し、その結果を監督員の確認を得るとともに、施工計画書を作成し現地着手前に提出し監督員の確認を得ること。
また、この内容に変更が生じた場合は変更施工計画書を提出し監督員の確認を得ること。
- 4 交通規制及び地元対策
現地着手にあたり警察等関係機関と十分協議し、その計画書（交通規制図等）を提出し監督員の確認を得ること。
工事期間中は、地元代表者（町内会長等）と連絡を密にするとともに、作業工程等に変更が生じた場合は、監督員と協議し速やかに地元代表者に連絡すること。
当該工事が完了したら、地元代表者に報告すること。また、側溝清掃等の必要があれば立会を求め地元代表者に了解を得ること。
- 5 工事写真
上越市下水道工事標準仕様書に基づき撮影し、竣工写真と工事写真を提出すること。
- 6 地形地質調査
必要に応じて詳細な調査を行い、これらの結果を設計図書の資料とあわせて検討し支障のないよう施工しなければならない。
- 7 用排水路・橋梁等の構造物調査
工事区間内における用排水路・橋梁等の構造物について、設計図書の確認とあわせ、道路管理者、道路占用件管理者、地元関係者（町内会長等）から資料収集を行い、基礎形状の把握に努めること。
用排水路・橋梁等の構造物の位置や幅、深さ、基礎形状が把握できず、下水道管渠の施工に支障があると判断される場合は、監督員と協議の上、必要に応じて試掘調査を実施すること。
用排水路等の暗渠については、必ず目視で確認すること。
- 8 地下埋設物調査
当該工事において、NTT・東北電力・ガス水道等の地下埋設物管理者と十分協議し、支障にならないよう施工しなければならない。
鋼矢板等の打ち込みを行う場合は、地下埋設物管理者の立会を求め試験掘を行うこと。
- 9 使用二次製品について
人孔鉄蓋（除雪車対策型）・人孔用側塊・足掛金物は、上越市の仕様による。
- 10 産業廃棄物受入伝票について
廃材数量確認については、受注者が作成したマニフェストの集計表及び受注者保管のマニフェスト原本を提示し確認を得ること。
- 11 環境対策について
工事の施工に際し、地球の環境保全を図るため環境に配慮するとともに、環境負荷の低減に努めること。別紙「排ガス対策型建設機械関係」に示す建設機械を使用できない場合は、監督員と協議すること。
- 12 品質管理基準について
表層工、上層路盤工、下層路盤工、歩道表層工、歩道路盤工における現場密度測定の実験基準は、別紙「品質管理基準及び規格値」のとおりである。
- 13 施工不良の根絶に向けて
必要に応じて、監督員と協議により、管渠内を通水による確認を行うこと。
なお、通水に係る費用は受注者の負担とする。
- 14 その他
当該工事の工事期間については、警察署及び道路管理者並びに関係機関との協議の結果、下水道工事並びに関連するガス水道工事を含め道路使用期間が定められているので下水道課の指示にしたがうこと。
停止線がある道路の工事については、舗装復旧完了後速やかにそれを復旧すること。
工事車両の駐車場及び重機の配置を施工計画書に記載すること。
地元に配慮し、トラブルが起きないように努め、早期完了を図ること。
工事を施工する上で必要と思われる調査等は、積極的に迅速かつ的確に行うこと。
近接工事と十分な調整を行い、早期完了を図ること。
関係機関と十分な調整を行い、トラブル、手戻りのない施工を行うこと。
再生材（RC-40・ARC-40）の使用は、下層路盤及び道路構造物の基礎材のみとし、それ以外の基礎材（管基礎等）は、すべて新材を使用すること。

品質管理基準及び規格値

工種	規格値				試験基準	摘要
下層路盤工	最大乾燥密度の93%以上				・締固め度は、個々の測定値が最大乾燥密度の93%以上を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものとする。 ・締固め度は、10個の測定値の平均値X10が規格値を満足するものとする。また、10個の測定値が得がたい場合は3個の測定値の平均値X3が規格値を満足するものとするが、X3が規格値をはずれた場合は、さらに3個のデータを加えた平均値X6が規格値を満足していればよい。 ・1工事あたり3,000㎡を超える場合は、10,000㎡以下を1ロットとし、1ロットあたり10個(10孔)で測定する。	
	A	X ₁₀	95%以上			
	B	X ₆	96%以上			
	C	X ₃	97%以上			
上層路盤工	最大乾燥密度の93%以上				・締固め度は、個々の測定値が最大乾燥密度の93%以上を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものとする。 ・締固め度は、10個の測定値の平均値X10が規格値を満足するものとする。また、10個の測定値が得がたい場合は3個の測定値の平均値X3が規格値を満足するものとするが、X3が規格値をはずれた場合は、さらに3個のデータを加えた平均値X6が規格値を満足していればよい。 ・1工事あたり3,000㎡を超える場合は、10,000㎡以下を1ロットとし、1ロットあたり10個(10孔)で測定する。	
	A	X ₁₀	95%以上			
	B	X ₆	95.5%以上			
	C	X ₃	96.5%以上			
表層工	基準密度の94%以上				・締固め度は、個々の測定値が基準密度の94%以上を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものとする。 ・締固め度は、10個の測定値の平均値X10が規格値を満足するものとする。また、10個の測定値が得がたい場合は3個の測定値の平均値X3が規格値を満足するものとするが、X3が規格値をはずれた場合は、さらに3個のデータを加えた平均値X6が規格値を満足していればよい。 ・1工事あたり3,000㎡を超える場合は、10,000㎡以下を1ロットとし、1ロットあたり10個(10孔)で測定する。	・橋面舗装はコア採取しないでAs合材量(プラント出荷数量)と舗設面積及び厚さでの密度管理、または転圧回数による管理を行う。
	A	X ₁₀	96%以上			
	B	X ₆	96%以上			
	C	X ₃	96.5%以上			
歩道路盤工	最大乾燥密度の85(93)%以上				・締固め度は、個々の測定値が最大乾燥密度の85(93)%以上を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものとする。 ・締固め度は、10個の測定値の平均値X10が規格値を満足するものとする。また、10個の測定値が得がたい場合は3個の測定値の平均値X3が規格値を満足するものとするが、X3が規格値をはずれた場合は、さらに3個のデータを加えた平均値X6が規格値を満足していればよい。 ・1工事あたり3,000㎡を超える場合は、10,000㎡以下を1ロットとし、1ロットあたり10個(10孔)で測定する。	()書きは車道と同等の締固め度・・・大型車両が頻繁に走行する場合等に適用する。
	A	X ₁₀	85(93)%以上			
	B	X ₆	85(93)%以上			
	C	X ₃	85(93)%以上			
歩道表層工	基準密度の90(94)%以上				・締固め度は、個々の測定値が最大乾燥密度の90(94)%以上を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものとする。 ・締固め度は、10個の測定値の平均値X10が規格値を満足するものとする。また、10個の測定値が得がたい場合は3個の測定値の平均値X3が規格値を満足するものとするが、X3が規格値をはずれた場合は、さらに3個のデータを加えた平均値X6が規格値を満足していればよい。 ・1工事あたり3,000㎡を超える場合は、10,000㎡以下を1ロットとし、1ロットあたり10個(10孔)で測定する。	()書きは車道と同等の締固め度・・・大型車両が頻繁に走行する場合等に適用する。 ・橋面舗装はコア採取しないでAs合材量(プラント出荷数量)と舗設面積及び厚さでの密度管理、または転圧回数による管理を行う。
	A	X ₁₀	90(94)%以上			
	B	X ₆	90(94)%以上			
	C	X ₃	90(94)%以上			

※歩道路盤工及び歩道表層工の()書きの規格値は監督員と協議を行い使用する。

※【B X₆】の規格値は、【C X₃】の規格値が得られない場合に監督員と協議を行い使用する。

特記仕様書

(一部概算数量)

- 1 本工事は、標準断面図（代表断面）により積算を行い、発注している。

その対象工種は、以下の工種である。

・道路復旧工

- 2 受注者は発注後、契約締結後1ヶ月以内に工事現場を照査し、施工計画書を作成し監督員に提出するものとする。
- 3 受注者は、現場着手前に照査結果を発注者に報告・提出し、監督員の承諾を得た施工内容に基づき施工するものとする。
- 4 請負金額の変更は、工事打合簿及び施工完成図面（出来形により実施設計図等の施工図面を修正したもの）等に基づいて行う。

施 工 条 件 総 括 表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明示項目	施 工 条 件
Ⅰ 工程関係	① 関連する別途工事あり (1) 工事名：M48-1マンホールポンプ入替工事（仮称） 予定期間：令和8年10月～令和9年3月（予定）
	2 施工時期、時間、方法の制限あり 時期： 時間： 方法：
	3 関係機関協議による工程条件あり 協議内容： 完了予定時期：
	④ その他 (1) 近接する工事が発注された場合、その工事との工程調整を図ること。
Ⅱ 用地関係	1 工事用地等の未処理部分あり 処理見込時期： 区間：
	2 仮設ヤードの指定あり 場所： 期間：
	3 その他
Ⅲ 公害対策関係	1 公害防止の制限あり（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） 施工方法： 作業時間：
	2 家屋等の調査の必要性あり 方法： 範囲：
	③ その他 別紙「騒音、振動対策に関する特記仕様書」のとおり。
Ⅳ 安全対策関係	1 交通安全施設等の指定あり 期間：施工期間中 交通誘導員B配置：国道(交代要員あり) 2人/箇所 2.5日間(7.5人) ：市道(交代要員あり) 2人/箇所 25.0日間(75.0人) ：市道(交代要員なし) 2人/箇所 19.0日間(38.0人) ：試掘(交代要員なし) 2人/箇所 1.0日間(2.0人) ※ 勤務実績提出の必要あり ※ 交通誘導等については、道路使用許可申請書を提出する前に監督員の確認を受けること。 その他施設等：

Ⅳ 安全対策関係	2 近接作業制限あり （鉄道、ガス、水道、電気、電話等） 内容： 工法制限： 作業時間制限：
	3 発破作業あり 保安設備及び保安要員 防護工： 作業時間制限：
	4 防護施設 （落石、雪崩、土砂崩落等） 内容：
	⑤ その他 交通誘導員については、警察等関係機関との協議により交通処理方法等の変更が生じた場合や現地の状況により、これによりがたい場合は監督員と協議すること。
Ⅴ 工事用道路関係	1 一般道を搬入路としての制限あり 搬入経路： 期間： 使用後の措置：
	2 一般道路の占有 期間： 規制条件： 時間制限：
	3 仮設道路設置 工法指定の有無： 用地関係： 安全施設： 工事完了後の「存置」または「撤去」：
Ⅵ 仮設備関係	1 仮設備の指定あり
	2 仮設備の条件指定あり
	3 仮設備の転用、兼用あり 工種： 内容：
	4 現場環境改善あり 内容：
	5 その他
Ⅶ 残土・産業 廃棄物関係	別紙「建設副産物特記仕様書」のとおり

Ⅷ 工事支障 物件等	1 占有支障物件あり （電気、電話、水道、ガス等） 内容： 時期：
	2 占有物件重複施工あり 内容：
	③ その他 支障物については、関係機関と十分な協議、調整を行い施工にあたること。
Ⅸ 排水工 （濁水処理 含む）	1 濁水、湧水処理の特別な対策あり 内容：
Ⅹ 薬液注入関係	1 薬液注入工法あり 別紙条件明示による
Ⅺ その他	1 現場発生材あり 品名： 納入場所：
	2 支給品および貸与品あり 品名： 引渡し場所：
	3 品質証明の対象工事である 標準仕様書第1編（章）1-1-1-26による
	④ その他 (1) リサイクル塩ビ管の使用 ：リサイクルの観点からリサイクル塩化ビニル管の使用に努めること。 (2) 工事中、沿線住民等から苦情または意見等があった時は丁寧に対応し、ただちに監督員に報告すること。 (3) 景観保全に配慮した土木・建設整備を推進するため、工事で使用するシート（養生シートや保護シート等）については、積極的に自然色シートの使用に努めること。

請負工事指定事項総括表

(A):指定 (B):一部指定 (C):任意

項 目	指 定 事 項		備 考
	当 初	変 更	
工 法 の 指 定	1. 開削工法 (C)		
仮 設 工 事 の 指 定	1. 土留工 (C) ・軽量鋼矢板建込み		
施 工 の 立 会 検 査 又 は 記 録 の 整 備	1. 上越市下水道工事標準仕様書に記載されている事項。 2. 地盤改良工については、薬剤仕様工事の検収の注意事項による。		
部 分 払 の 対 象 と し な い 事 項			
施 工 条 件 の 基 準	1. 特記仕様書 2. 新潟県土木工事標準仕様書 3. 上越市下水道工事標準仕様書 4. 上越市下水道工事標準構造図 5. 上越市下水道用鋳鉄製マンホール蓋性能仕様書		
そ の 他	1. 産業廃棄物は「廃棄物の処理に関する法律」によって適正に処理すること。 2. 上越市下水道用鋳鉄製マンホール蓋性能仕様書の対象となる鉄蓋は、市の認定を受けた物を使用すること。		

建設副産物関係

1. 再生材の利用

工事受注者は、下記の資材の使用に際し、再生材を利用するものとする。

再 生 資 材 名	規 格	使 用 箇 所	備 考
再生砕石	ARC-40	下層路盤	施工現場から40Km以内の再資源化施設
アスファルト合材	⑤密粒度アスコン(20FH)	表層	施工現場から40Km、及び運搬時間が1.5時間の範囲内の再資源化施設
	②粗粒度アスコン(20)	基層	
改良土	40-0, 20-0	管基礎・埋戻し・路床	上越市内のプラント製造の改良土

*建設発生土（全量）は改良土を購入するプラントへ搬出すること。

*セメント系改良土を使用する場合は、『セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）』に基づいて原位置で施工後の試験を行うこと。

2. 建設発生土の利用

(1)盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用するものとする。

発 注 機 関	工 事 名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備 考
無 し				

3. 建設発生土の搬出

(1)工事の施工により発生する建設発生土処理は、下記により積算している。

搬 出 先	プラント		
搬 出 先 地 名			
連 絡 先			
設 計 運 搬 距 離	L=2.5km		
受 入 時 間			
受 入 費 用	5,100円/㎡		
備 考			

建設発生土改良土プラントへ土砂を運搬処理する場合、上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

4. 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記により積算している。

搬 出 す る 廃 棄 物 名	アスファルト殻		
設 計 運 搬 距 離	L=1.0km		
受 入 時 間			
受 入 費 用	1,700円/t		
備 考			

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5. 舗装版切断時の濁水搬出

工事の施工により発生する舗装版切断濁水は、下記により積算している。

設 計 運 搬 距 離				
受 入 時 間				
設 計 受 入 費 用				
備 考				

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

6. 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化が完了したときは、法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

7. 自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、建設廃棄物処理委託契約書の写しを提出すること。

8. 協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、協議すること。

現場環境改善に関する特記仕様書

本工事は、周辺住民の生活環境への配慮及び一般住民への建設事業の広報活動、現場労働者の作業環境の改善を目的とした、「現場環境改善費」を計上した工事である。

1 工事着手前

受注者は、施工計画書作成前に現場環境改善の実施有無及び内容について、打合せ簿により監督員と協議を行うこと。

① 協議により実施しない場合

現場環境改善費を設計変更により減額し、本特記仕様書によらず施工する。

② 協議により実施する場合

受注者は、以下により現場環境改善の実施内容を提案する。

②-1 [別表-1] の各計上費目ごとに1内容ずつ選択して合計4つの内容を実施することを原則とする。

②-2 ただし、地域の状況・工事内容により、組合せ・実施項目数・実施内容は変更できる。受注者は、協議により決定した実施内容を施工計画書に記載する。

2 工事完了後

受注者は実施状況について、新潟県土木工事標準仕様書その2 写真管理基準（案）「現場環境改善の写真管理項目」に基づき、竣工資料として納品するものとする。

[別表-1]

計上費目	実施する内容（率計上分）
仮設備関係	1. 昇降設備の充実 2. 環境対策の充実 3. ICT設備の充実 4. 作業負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の充実 3. 現場休憩所の充実（交通誘導員待機室含む） 4. 衛生設備・厚生施設の充実
安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設の充実 2. 盗難防止対策 3. 健康関連施設の充実 4. 野生生物・害虫対策
地域連携	1. 広報活動等（完成予想図、パンフレット、工法説明、PR看板等） 2. 見学会・イベント等の開催（見学施設等設置・管理運営等含む） 3. 社会貢献・地域対策費等（地域行事等の経費含む） 4. 現場景観向上（美装化・デザイン看板等）

主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用については、率分での計上ではなく、対策の妥当性を確認の上、設計変更にて積上げ計上を行うものとする。なお、積上げ計上をする場合は、現場管理費に計上される作業員個人の費用(県版1-59)と重複がないことを確認し、率分で計上される額の100%を上限とする。

【現場環境改善費 積上げ計上の例（熱中症対策）】（防寒対策は下記を参考に判断を行う）

- 現場環境改善（熱中症対策）として積上げ計上可能なもの（原則、賃料及び損料計上）
WBGT値指数計、ミストファン、タープなど
- 現場環境改善（熱中症対策）として積上げ計上不可なもの
 - 現場管理費（貸与被服等に該当）
空調付き作業服、熱中症対策ウォッチ、熱中症アメ、予防対策セット、クールシートなど
 - 現場環境改善費 現場事務所の快適化（率計上）に該当）
冷暖房エアコン、冷蔵庫、ウォーターサーバーなど

「週休２日適用工事（現場閉所）」（令和8年1月）特記仕様書

本工事は、「週休２日適用工事（現場閉所）」の対象である。週休２日の取組内容について、現場着手前に受発注者協議した上で実施する。
また、通期の週休２日については、協議にかかわらず取り組むものとする。

取組にあたっては、「週休２日適用工事（現場閉所）」（令和8年1月）実施要領によることとする。

また、現場着手前の受発注者協議において、現場条件等により現場閉所が困難な場合は、週休２日交替制に変更することができる※。交替制に変更した場合は、本特記仕様書を交替制に読み替えるものとし、取組にあたっては、「週休２日適用工事（交替制）」実施要領によることとする。

※ 港湾工事は交替制の対象外

参考とした新潟県の実施要領等の電子データは、新潟県ホームページから入手できる。
(<https://www.pref.niigata.lg.jp/gijutsu/1356857978573.html>)

「熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行」特記仕様書

本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行対象案件である。

熱中症対策に資する現場管理費の補正を希望する場合は、「熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行」実施要領に基づき行うものとする。

実施要領は、新潟県ホームページから入手できる。

(<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/gijutsu/1356921460600.html>)

名 称	当 初 設 計			変 更 設 計		
	数量	単位		数量	単位	
＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊						
管水路工						
土工						
作業土工						
管路舗装版撤去及び掘削						
舗装版切断 アスファルト舗装版	685.1	m	数量計算書P3-4 685.1			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下	274.2	m2	数量計算書P3-4 274.2			
殻運搬 舗装版破碎 機械積込	14.3	m3	数量計算書P3-4 14.3			
アスファルト廃材処理費	33.6	t	数量計算書P3-4 14.3*2.35			
機械掘削工 (ハック杓) 0.2BH	337.0	m3	数量計算書P5-6 337			
掘削 (人力)	0.6	m3	数量計算書P5-6 0.58			
管路埋戻						
機械投入埋戻工 (ハック杓) 0.2BH	240.7	m3	数量計算書P5-6 49.9+190.8			
発生土処理						
発生土運搬工 4tDTT 0.2BH	268.0	m3	数量計算書P1, 5-6 27.3+49.9+190.8			
発生土運搬処分工 4tDT 0.2BH	69.6	m3	337+0.58-268			

名 称	当 初 設 計			変 更 設 計		
	数量	単位		数量	単位	
管布設工						
下水道用ポリエチレン管						
下水道用ポリエチレン管材料費						
	1.0	式	数量計算書P2			
ポリエチレン管布設工 呼び径75mm						
	348.8	m	数量計算書P1 348.77			
構造物下越し工(300-75) L=1.2m 鋼管 φ 300mm 塩ビ管 φ 75mm						
	1.0	箇所	数量計算書P5-6			
構造物下越し工(300-75) L=0.6m 鋼管 φ 300mm 塩ビ管 φ 75mm						
	1.0	箇所	数量計算書P5-6			
構造物下越し工(300-75) L=2.0m 鋼管 φ 300mm 塩ビ管 φ 75mm						
	3.0	箇所	数量計算書P5-6			
内副管設置工 段差3.052m						
	1.0	箇所	数量計算書P2			
削孔費 3号 φ 100						
	1.0	箇所	数量計算書P2			
削孔費 1号 φ 100						
	1.0	箇所	数量計算書P2			
埋設標識テーフ						
標示シート W=150mm 市名入り リサイクル品						
	340.6	m	数量計算書P1 340.63			
標示テーフ W=50mm 下水道・上越市・年号 リサイク ル品						
	47.7	m	数量計算書P1 47.7			
管体基礎工						
管基礎工						
管基礎工						
基礎工(改良土) 0.2BH+タンパ 4tDT						
	27.3	m3	数量計算書P1 27.3			

名 称	当 初 設 計			変 更 設 計		
	数量	単位		数量	単位	
道路復旧工【概算数量】						
アスファルト舗装工						
下層路盤						
下層路盤（国道部） ARC-40(RC混合) t=20cm	14.1	m2	数量計算書P11-12 14.1			
下層路盤（市道部） ARC-40(RC混合) t=12cm	260.1	m2	数量計算書P11-12 260.1			
上層路盤						
上層路盤（国・市道部） 粒度調整碎石 M-40 t=12cm	274.2	m2	数量計算書P11-12 14.1+260.1			
基層						
基層（国道部） ②粗粒度アスコン(20) t=5cm	14.1	m2	数量計算書P11-12 14.1			
表層						
表層（国道部） ⑤密粒度アスコン(新20FH) t=5cm	14.1	m2	数量計算書P11-12 14.1			
表層（市道部） ⑤密粒度アスコン(新20FH) t=5cm	260.1	m2	数量計算書P11-12 260.1			

名 称	当 初 設 計			変 更 設 計		
	数量	単位		数量	単位	
直接工事費（仮設工）						
仮設工						
仮設土留工						
軽量鋼矢板土留						
軽量鋼矢板建込工 H=1.3m W=333 0.2BH	240.2	m	数量計算書P7-8 240.24			
軽量鋼矢板引抜工 H=1.3m W=333 0.2BH	240.2	m	数量計算書P7-8 240.24			
軽量鋼矢板建込工 H=1.5m W=333 0.2BH	94.0	m	数量計算書P7-8 93.97			
軽量鋼矢板引抜工 H=1.5m W=333 0.2BH	94.0	m	数量計算書P7-8 93.97			
軽量鋼矢板建込工 H=2.0m W=333 0.2BH	8.3	m	数量計算書P7-8 8.33			
軽量鋼矢板引抜工 H=2.0m W=333 0.2BH	8.3	m	数量計算書P7-8 8.33			
軽量金属支保材設置工（1段）	342.5	m	数量計算書P7-8 342.54			
軽量金属支保材撤去工（1段）	342.5	m	数量計算書P7-8 342.54			
仮設鋼材損料	1	式	数量計算書P13			

名 称	当 初 設 計			変 更 設 計		
	数量	単位		数量	単位	
開削水替工						
開削水替						
排水ポンプ運転						
	1.0	箇所	数量計算書P14 12日			
排水ポンプ設置・撤去						
	1.0	箇所				
安全費						
交通誘導警備員						
交通誘導警備員B						
	117.5	人	数量計算書P15-16 117.5			
運搬費						
共通仮設(積上げ)						
仮設材輸送						
輸送費（仮設材）						
	1.0	式	数量計算書P13 12.202t			
準備費						
共通仮設(積上げ)						
準備費(共通仮設費率対象外)						
試掘工						
試掘工（国道）						
	2.0	m	数量計算書P17, 18			
試掘工（市道）						
	8.0	m	数量計算書P17, 19			

管布設工数量計算書

路線 番号	人孔 番号	人孔 種別	管 径 (mm)	路線延長	人孔内径 控 除 長	管 渠 長 管布設延長	人孔外径 控 除 長	管基礎延長 標示シート	土工延長	土留延長 舗装版切断延長	マンホール 可とう継手	備 考	路線 区分
				L1 (m)	11 (m)	L2=L1-11 (m)	12 (m)	L3=L1-12 (m)	L4 (m)	L5 (m)			
											(個)		
	4-1	既設 1号			0.45		0.525					土工 2.10+0.00 土留 2.10+0.00	中間＋ 既設
81-1	測点01		75	2.10		1.65		1.58	2.10	2.10		土工 3.56+0.00 土留 3.56+0.00	中間＋ 中間
	測点02		75	3.56		3.56		3.56	3.56	3.56		土工 3.25+0.00 土留 3.25+0.00	中間＋ 中間
	測点03		75	3.25		3.25		3.25	3.25	3.25		土工 0.91+0.00 土留 0.91+0.00	中間＋ 中間
	測点04		75	0.91		0.91		0.91	0.91	0.91			下越①
	測点05		75	1.23		1.23						土工 3.95+0.00 土留 3.95+0.00	中間＋ 中間
	測点06		75	3.95		3.95		3.95	3.95	3.95		土工 3.33+0.00 土留 3.33+0.00	中間＋ 中間
	測点07		75	3.33		3.33		3.33	3.33	3.33		土工 0.50+0.00 土留 0.50+0.00	中間＋ 中間
	測点08		75	0.50		0.50		0.50	0.50	0.50			下越②
	測点09		75	0.60		0.60						土工 1.94+0.00 土留 1.94+0.00	中間＋ 中間
	測点10		75	1.94		1.94		1.94	1.94	1.94		土工 53.13+0.00 土留 53.13+0.00	中間＋ 中間
	測点11		75	53.13		53.13		53.13	53.13	53.13		土工 32.47+0.00 土留 32.47+0.00	中間＋ 中間
	測点12		75	32.47		32.47		32.47	32.47	32.47		土工 16.33+0.00 土留 16.33+0.00	中間＋ 中間
	測点13		75	16.33		16.33		16.33	16.33	16.33		土工 9.49+0.00 土留 9.49+0.00	中間＋ 中間
	測点14		75	9.49		9.49		9.49	9.49	9.49		土工 3.85+0.00 土留 3.85+0.00	中間＋ 中間
	測点15		75	3.85		3.85		3.85	3.85	3.85		土工 2.91+0.00 土留 2.91+0.00	中間＋ 中間
	測点16		75	2.91		2.91		2.91	2.91	2.91		土工 0.91+0.00 土留 0.91+0.00	中間＋ 中間
	測点17		75	0.91		0.91		0.91	0.91	0.91			下越③
	測点18		75	2.00		2.00						土工 0.91+0.00 土留 0.91+0.00	中間＋ 中間
	測点19		75	0.91		0.91		0.91	0.91	0.91		土工 32.51+0.00 土留 32.51+0.00	中間＋ 中間
	測点20		75	32.51		32.51		32.51	32.51	32.51		土工 0.97+0.00 土留 0.97+0.00	中間＋ 中間
	測点21		75	0.97		0.97		0.97	0.97	0.97			下越④
	測点22		75	2.00		2.00						土工 0.97+0.00 土留 0.97+0.00	中間＋ 中間
	測点23		75	0.97		0.97		0.97	0.97	0.97		土工 38.12+0.00 土留 38.12+0.00	中間＋ 中間
	測点24		75	38.12		38.12		38.12	38.12	38.12		土工 1.48+0.00 土留 1.48+0.00	中間＋ 中間
	測点25		75	1.48		1.48		1.48	1.48	1.48		土工 1.27+0.00 土留 1.27+0.00	中間＋ 中間
	測点26		75	1.27		1.27		1.27	1.27	1.27			下越⑤
	測点27		75	2.04		2.04						土工 0.94+0.00 土留 0.94+0.00	中間＋ 中間
	測点28		75	0.94		0.94		0.94	0.94	0.94		土工 0.53+0.00 土留 0.53+0.00	中間＋ 中間
	測点29		75	0.53		0.53		0.53	0.53	0.53		土工 0.73+0.00 土留 0.73+0.00	中間＋ 中間
	測点30		75	0.73		0.73		0.73	0.73	0.73		土工 3.80+0.00 土留 3.80+0.00	中間＋ 中間
	測点31		75	3.80		3.80		3.80	3.80	3.80		土工 1.05+0.00 土留 1.05+0.00	中間＋ 中間
	測点32		75	1.05		1.05		1.05	1.05	1.05		土工 8.12+0.00 土留 8.12+0.00	中間＋ 中間
	測点33		75	8.12		8.12		8.12	8.12	8.12		土工 15.85+0.00 土留 15.85+0.00	中間＋ 中間
	測点34		75	15.85		15.85		15.85	15.85	15.85		土工 13.70+0.00 土留 13.70+0.00	中間＋ 中間
	測点35		75	13.70		13.70		13.70	13.70	13.70		土工 30.10+0.00 土留 30.10+0.00	中間＋ 中間
	測点36		75	30.10		30.10		30.10	30.10	30.10		土工 45.43+0.00 土留 45.43+0.00	中間＋ 中間
	測点37		75	45.43		45.43		45.43	45.43	45.43		土工 5.60+0.00 土留 5.60+0.00	中間＋ 中間
	測点38		75	5.60	0.44	5.16	0.525	5.08	5.60	5.60		土工 1.83+0.00 土留 1.83+0.00	中間＋ 既設
	48-1	既設 3号	75	1.83	0.75	1.08	0.875	0.96	1.83	1.83			
							標示テープ (φ75)	340.63/2=171箇所 171箇所*0.279= 47.7 m					
							φ75 0.2BH使用	340.63*0.80*0.1= 27.3 m3 (管基礎)					
			φ75	350.41		348.77		340.63					
合 計				350.41		348.77		340.63	342.54	342.54			

上越市ガス水道局

※立坑部における土工等の数量は延長に換算し計上している。

管材一覧表

種類	詳細	数 量
下水道用ポリエチレン管材料		
下水道用ポリエチレン管 片受直管 $\phi 75$ L=5000		56 本
下水道用ポリエチレン管 プレーンエンド直管 $\phi 75$ L=5000		11 本
下水道用ポリエチレン管継手 曲管45度 片受 $\phi 75$		20 個
下水道用ポリエチレン管継手 曲管22 1/2度 片受 $\phi 75$		11 個
下水道用ポリエチレン管継手 曲管11 1/4度 片受 $\phi 75$		2 個
下水道用ポリエチレン管継手 カラーソケット $\phi 75$		17 個
下水道用ポリエチレン管継手 フランジ $\phi 75$		3 個
ゴム製伸縮可とう管	両フランジ型 呼径80A	2 個
内副管材料		
内副管用マンホール継手	1号 100 貼付タイプ	1 個
硬質塩化ビニル管(一般管)	VP $\phi 100$	2.7 m
TSエルボ $\phi 100$		1 個
内副管固定バンド	100	2 個
(削孔)		
削孔工	3号MH $\phi 100$	1 箇所
削孔工	1号MH $\phi 100$	1 箇所

土工数量計算書（その1）

路線 番号	人孔 番号	土工延長	土被り	平均 土被り	管外径	基礎厚さ	平均 掘削深	掘削幅	舗装版切断工				舗装殻掘削積込・処理					
									既設舗装 厚さ	t=15まで As	t=15まで Con	t=15まで Con+As	0.1BH・2tDT			0.2BH・4tDT		
		As	Con	Con+As	As	Con	Con+As											
		L4	h1:上流 h2:下流	H=(h1 +h2)/2	d	t3	H1=H +d+t3	W					t1	L5*2			v1=W*t1*L4	
(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	
81-1	4-1 ～測点01	2.10	1.00	1.00	0.090	0.10	1.190	0.80	As	0.10	4.2					1.7		
			1.00						0.10							0.2		
	測点01 ～測点02	3.56	1.00	1.00	0.090	0.10	1.190	0.80	As	0.10	7.1					2.8		
			1.00						0.10							0.3		
	測点02 ～測点03	3.25	1.00	1.00	0.090	0.10	1.190	0.80	As	0.10	6.5					2.6		
			1.00						0.10							0.3		
	測点03 ～測点04	0.91	1.00	1.46	0.090	0.10	1.650	0.80	As	0.10	1.8					0.7		
			1.91						0.10							0.1		
	測点04 ～測点05	下越①		下越① V1=π/4×0.307^2×1.23=0.09m3														
	測点05 ～測点06	3.95	1.91	1.52	0.090	0.10	1.710	0.80	As	0.10	7.9					3.2		
			1.13						0.10							0.3		
	測点06 ～測点07	3.33	1.13	1.14	0.090	0.10	1.330	0.80	As	0.10	6.7					2.7		
			1.14						0.10							0.3		
	測点07 ～測点08	0.50	1.14	1.14	0.090	0.10	1.330	0.80	As	0.10	1.0					0.4		
			1.13						0.10									
	測点08 ～測点09	下越②		下越② V1=π/4×0.307^2×0.60=0.04m3														
	測点09 ～測点10	1.94	1.13	1.12	0.090	0.10	1.310	0.80	As	0.05	3.9					1.6		
			1.10						0.05							0.1		
	測点10 ～測点11	53.13	1.10	1.05	0.090	0.10	1.240	0.80	As	0.05	106.3					42.5		
			1.00						0.05							2.1		
	測点11 ～測点12	32.47	1.00	1.00	0.090	0.10	1.190	0.80	As	0.05	64.9					26.0		
			1.00						0.05							1.3		
	測点12 ～測点13	16.33	1.00	1.00	0.090	0.10	1.190	0.80	As	0.05	32.7					13.1		
			1.00						0.05							0.7		
	測点13 ～測点14	9.49	1.00	1.00	0.090	0.10	1.190	0.80	As	0.05	19.0					7.6		
			1.00						0.05							0.4		
	測点14 ～測点15	3.85	1.00	1.00	0.090	0.10	1.190	0.80	As	0.08	7.7					3.1		
			1.00						0.08							0.2		
	測点15 ～測点16	2.91	1.00	1.00	0.090	0.10	1.190	0.80	As	0.05	5.8					2.3		
			1.00						0.05							0.1		
	測点16 ～測点17	0.91	1.00	1.19	0.090	0.10	1.380	0.80	As	0.05	1.8					0.7		
			1.38						0.05									
	測点17 ～測点18	下越③		下越③ V1=π/4×0.307^2×2.00=0.15m3														
	測点18 ～測点19	0.91	1.38	1.19	0.090	0.10	1.380	0.80	As	0.05	1.8					0.7		
			1.00						0.05									
	測点19 ～測点20	32.51	1.00	1.00	0.090	0.10	1.190	0.80	As	0.05	65.0					26.0		
			1.00						0.05							1.3		
	測点20 ～測点21	0.97	1.00	1.20	0.090	0.10	1.390	0.80	As	0.05	1.9					0.8		
			1.40						0.05									

土工数量計算書（その１）

路線 番号	人孔 番号	土工延長	土被り	平均 土被り	管外径	基礎厚さ	平均 掘削深	掘削幅	舗装版切断工				舗装殻掘削積込・処理					
									既設舗装 厚さ	t=15まで As	t=15まで Con	t=15まで Con+As	0.1BH・2tDT			0.2BH・4tDT		
													As	Con	Con+As	As	Con	Con+As
		L4 (m)	h1:上流 h2:下流 (m)	H=(h1 +h2)/2 (m)	d (m)	t3 (m)	H1=H +d+t3 (m)	W (m)	t1 (m)	L5*2 (m)			v1=W*t1*L4 (m³)			v1=W*t1*L4 (m³)		
	測点21 ～測点22	下越④		下越④ V1=π/4×0.307^2×2.00=0.15m3														
	測点22 ～測点23	0.97	1.40 1.00	1.20	0.090	0.10	1.390	0.80	As 0.05	1.9						0.8		
	測点23 ～測点24	38.12	1.00 1.21	1.11	0.090	0.10	1.300	0.80	As 0.05	76.2						30.5 1.5		
	測点24 ～測点25	1.48	1.21 1.21	1.21	0.090	0.10	1.400	0.80	As 0.05	3.0						1.2 0.1		
	測点25 ～測点26	1.27	1.21 1.74	1.48	0.090	0.10	1.670	0.80	As 0.05	2.5						1.0 0.1		
	測点26 ～測点27	下越⑤		下越⑤ V1=π/4×0.307^2×2.04=0.15m3														
	測点27 ～測点28	0.94	1.74 1.74	1.74	0.090	0.10	1.930	0.80	As 0.05	1.9						0.8		
	測点28 ～測点29	0.53	1.74 1.74	1.74	0.090	0.10	1.930	0.80	As 0.05	1.1						0.4		
	測点29 ～測点30	0.73	1.74 1.00	1.37	0.090	0.10	1.560	0.80	As 0.05	1.5						0.6		
	測点30 ～測点31	3.80	1.00 1.00	1.00	0.090	0.10	1.190	0.80	As 0.05	7.6						3.0 0.2		
	測点31 ～測点32	1.05	1.00 1.00	1.00	0.090	0.10	1.190	0.80	As 0.05	2.1						0.8		
	測点32 ～測点33	8.12	1.00 1.00	1.00	0.090	0.10	1.190	0.80	As 0.05	16.2						6.5 0.3		
	測点33 ～測点34	15.85	1.00 1.00	1.00	0.090	0.10	1.190	0.80	As 0.05	31.7						12.7 0.6		
	測点34 ～測点35	13.70	1.00 1.21	1.11	0.090	0.10	1.300	0.80	As 0.05	27.4						11.0 0.5		
	測点35 ～測点36	30.10	1.21 1.25	1.23	0.090	0.10	1.420	0.80	As 0.05	60.2						24.1 1.2		
	測点36 ～測点37	45.43	1.25 1.15	1.20	0.090	0.10	1.390	0.80	As 0.05	90.9						36.3 1.8		
	測点37 ～測点38	5.60	1.15 1.17	1.16	0.090	0.10	1.350	0.80	As 0.05	11.2						4.5 0.2		
	測点38 ～48-1	1.83	1.17 1.17	1.17	0.090	0.10	1.360	0.80	As 0.05	3.7						1.5 0.1		
合計		342.54								685.1						274.2 14.3		

上越市ガス水道局

土工数量計算書（その２）

※1: 其他市道 2: 1・2級市道 3: 県道N4交通 4: 県道N5-1交通 5: 県道N5-2交通 6: 県道N6-1交通
7: 県道N6-2交通 8: 県道N7交通 9: 歩道部 10: 私道(砂利) 11: 私道(Con)

路線 番号	人孔 番号	土工 延長	平均 掘削深	掘削幅	掘削工・残土処理工						埋戻し工（ケース１）								埋戻し工（ケース２）				路床工				舗装復旧
					舗装版 控除	0.10BH +2tDT	0.20BH +4tDT	0.35BH +10tDT	人 力 +2tDT		埋戻し 厚さ	埋設管 控除	0.10BH +2tDT	0.20BH +4tDT	中詰 モルタル	鋼管 φ 300	型枠	スベークー	埋戻し 厚さ	0.10BH +2tDT	0.20BH +4tDT	0.35BH +10tDT	路床 厚さ	0.10BH +2tDT	0.20BH +4tDT	0.35BH +10tDT	厚さ
					v1 (m³)	V1=W*H1*L4-v1				H2= d+0.1	v2= π /4 *d²*2*L4	V2=W*H2*L4-v2						H3	V3=W*H3*L4			H4	V4=W*H4*L4			厚さ	
(m)	(m)	(m)	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	(m)	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	(m)	(箇所)	(個)	(m)	(m³)	(m³)	(m³)	(m)	(m³)	(m³)	(m³)	(m)		
81-1	4-1 ～測点01	2.10	1.190	0.80	As 0.2		1.8				0.190			0.3					0.480		0.8		5			県道N5-2交通 0.420	
	測点01 ～測点02	3.56	1.190	0.80	As 0.3		3.1				0.190			0.5					0.480		1.4		5			県道N5-2交通 0.420	
	測点02 ～測点03	3.25	1.190	0.80	As 0.3		2.8				0.190			0.5					0.480		1.2		5			県道N5-2交通 0.420	
	測点03 ～測点04	0.91	1.650	0.80	As 0.1		1.1				0.190			0.1					0.940		0.7		5			県道N5-2交通 0.420	
	測点04 ～測点05	下越①							0.09						0.08	1.2	2	1									
	測点05 ～測点06	3.95	1.710	0.80	As 0.3		5.1				0.190			0.6					1.000		3.2		5			県道N5-2交通 0.420	
	測点06 ～測点07	3.33	1.330	0.80	As 0.3		3.2				0.190			0.5					0.620		1.7		5			県道N5-2交通 0.420	
	測点07 ～測点08	0.50	1.330	0.80	As		0.5				0.190			0.1					0.620		0.2		5			県道N5-2交通 0.420	
	測点08 ～測点09	下越②							0.04						0.03	0.6	2	1									
	測点09 ～測点10	1.94	1.310	0.80	As 0.1		1.9				0.190			0.3					0.730		1.1		1			その他市道 0.290	
	測点10 ～測点11	53.13	1.240	0.80	As 2.1		50.6				0.190	0.3		7.8					0.660		28.1		1			その他市道 0.290	
	測点11 ～測点12	32.47	1.190	0.80	As 1.3		29.6				0.190	0.2		4.7					0.610		15.8		1			その他市道 0.290	
	測点12 ～測点13	16.33	1.190	0.80	As 0.7		14.8				0.190	0.1		2.4					0.610		8.0		1			その他市道 0.290	
	測点13 ～測点14	9.49	1.190	0.80	As 0.4		8.6				0.190	0.1		1.3					0.610		4.6		1			その他市道 0.290	
	測点14 ～測点15	3.85	1.190	0.80	As 0.2		3.5				0.190			0.6					0.610		1.9		1			その他市道 0.290	
	測点15 ～測点16	2.91	1.190	0.80	As 0.1		2.7				0.190			0.4					0.610		1.4		1			その他市道 0.290	
	測点16 ～測点17	0.91	1.380	0.80	As		1.0				0.190			0.1					0.800		0.6		1			その他市道 0.290	
	測点17 ～測点18	下越③							0.15						0.14	2.0	2	2									
	測点18 ～測点19	0.91	1.380	0.80	As		1.0				0.190			0.1					0.800		0.6		1			その他市道 0.290	
	測点19 ～測点20	32.51	1.190	0.80	As 1.3		29.6				0.190	0.2		4.7					0.610		15.9		1			その他市道 0.290	
	測点20 ～測点21	0.97	1.390	0.80	As		1.1				0.190			0.1					0.810		0.6		1			その他市道 0.290	
	測点21 ～測点22	下越④							0.15						0.14	2.0	2	2									
	測点22 ～測点23	0.97	1.390	0.80	As		1.1				0.190			0.1					0.810		0.6		1			その他市道 0.290	
	測点23 ～測点24	38.12	1.300	0.80	As 1.5		38.1				0.190	0.2		5.6					0.720		22.0		1			その他市道 0.290	
	測点24 ～測点25	1.48	1.400	0.80	As 0.1		1.6				0.190			0.2					0.820		1.0		1			その他市道 0.290	

土工数量計算書（その２）

※1:その他市道 2:1・2級市道 3:県道N4交通 4:県道N5-1交通 5:県道N5-2交通 6:県道N6-1交通
7:県道N6-2交通 8:県道N7交通 9:歩道部 10:私道(砂利) 11:私道(Con)

路線 番号	人孔 番号	土工 延長	平均 掘削深	掘削幅	掘削工・残土処理工					埋戻し工（ケース１）								埋戻し工（ケース２）				路床工				舗装復旧	
					舗装版 控除	0.10BH +2tDT	0.20BH +4tDT	0.35BH +10tDT	人 力 +2tDT		埋戻し 厚さ	埋設管 控除	0.10BH +2tDT	0.20BH +4tDT	中詰 モルタル	鋼管 φ 300	型枠	スベ ーサー	埋戻し 厚さ	0.10BH +2tDT	0.20BH +4tDT	0.35BH +10tDT	路床 厚さ	0.10BH +2tDT	0.20BH +4tDT	0.35BH +10tDT	厚さ
					v1	V1=W*H1*L4-v1				H2= d+0.1	v2=π /4 *d^2*L4	V2=W*H2*L4-v2						H3	V3=W*H3*L4			H4	V4=W*H4*L4				
					(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)		(m)	(m³)	(m³)	(m³)	(m³)	(m)	(箇所)	(個)	(m)	(m³)	(m³)	(m³)	(m)	(m³)	(m³)	(m³)	(m)
	測点25 ～測点26	1.27	1.670	0.80	As 0.1		1.6				0.190			0.2					1.090		1.1		1				その他市道 0.290
	測点26 ～測点27	下越⑤							0.15					0.14	2.0	2	2										
	測点27 ～測点28	0.94	1.930	0.80	As		1.5				0.190			0.1					1.350		1.0		1				その他市道 0.290
	測点28 ～測点29	0.53	1.930	0.80	As		0.8				0.190			0.1					1.350		0.6		1				その他市道 0.290
	測点29 ～測点30	0.73	1.560	0.80	As		0.9				0.190			0.1					0.980		0.6		1				その他市道 0.290
	測点30 ～測点31	3.80	1.190	0.80	As 0.2		3.4				0.190			0.6					0.610		1.9		1				その他市道 0.290
	測点31 ～測点32	1.05	1.190	0.80	As		1.0				0.190			0.2					0.610		0.5		1				その他市道 0.290
	測点32 ～測点33	8.12	1.190	0.80	As 0.3		7.4				0.190	0.1		1.1					0.610		4.0		1				その他市道 0.290
	測点33 ～測点34	15.85	1.190	0.80	As 0.6		14.5				0.190	0.1		2.3					0.610		7.7		1				その他市道 0.290
	測点34 ～測点35	13.70	1.300	0.80	As 0.5		13.7				0.190	0.1		2.0					0.720		7.9		1				その他市道 0.290
	測点35 ～測点36	30.10	1.420	0.80	As 1.2		33.0				0.190	0.2		4.4					0.840		20.2		1				その他市道 0.290
	測点36 ～測点37	45.43	1.390	0.80	As 1.8		48.7				0.190	0.3		6.6					0.810		29.4		1				その他市道 0.290
	測点37 ～測点38	5.60	1.350	0.80	As 0.2		5.8				0.190			0.9					0.770		3.4		1				その他市道 0.290
	測点38 ～48-1	1.83	1.360	0.80	As 0.1		1.9				0.190			0.3					0.780		1.1		1				その他市道 0.290
合計		342.54					337.0		0.58					49.9	0.54		10	8			190.8						

上越市ガス水道局

土留工数量計算書（その１）

路線 番号	人孔 番号	土留延長	平均 掘削深	掘削幅	掘削深区分 平均掘削深							軽量金属支保工			備 考
												1 段	2 段	2 段	
												腹起し t=75mm (m)	腹起し t=75mm (m)	腹起し t=110mm (m)	
81-1	4-1 ～測点01	2.10	1.190	0.80	2.10							2.10			
	測点01 ～測点02	3.56	1.190	0.80	3.56							3.56			
	測点02 ～測点03	3.25	1.190	0.80	3.25							3.25			
	測点03 ～測点04	0.91	1.650	0.80			0.91					0.91			
	測点04 ～測点05														
	測点05 ～測点06	3.95	1.710	0.80			3.95					3.95			
	測点06 ～測点07	3.33	1.330	0.80		3.33						3.33			
	測点07 ～測点08	0.50	1.330	0.80		0.50						0.50			
	測点08 ～測点09														
	測点09 ～測点10	1.94	1.310	0.80		1.94						1.94			
	測点10 ～測点11	53.13	1.240	0.80	53.13							53.13			
	測点11 ～測点12	32.47	1.190	0.80	32.47							32.47			
	測点12 ～測点13	16.33	1.190	0.80	16.33							16.33			
	測点13 ～測点14	9.49	1.190	0.80	9.49							9.49			
	測点14 ～測点15	3.85	1.190	0.80	3.85							3.85			
	測点15 ～測点16	2.91	1.190	0.80	2.91							2.91			
	測点16 ～測点17	0.91	1.380	0.80		0.91						0.91			
	測点17 ～測点18														
	測点18 ～測点19	0.91	1.380	0.80		0.91						0.91			
	測点19 ～測点20	32.51	1.190	0.80	32.51							32.51			
	測点20 ～測点21	0.97	1.390	0.80		0.97						0.97			
	測点21 ～測点22														
	測点22 ～測点23	0.97	1.390	0.80		0.97						0.97			

土留工数量計算書（その１）

路線 番号	人孔 番号	土留延長	平均 掘削深	掘削幅	掘削深区分 平均掘削深							軽量金属支保工			備 考
												1 段	2 段	2 段	
					H1<=1. 3m	H1<=1. 5m	H1<=2. 0m	H1<=2. 5m	H1<=3. 0m	H1<=3. 5m	H1<=3. 8m	腹起し t=75mm	腹起し t=75mm	腹起し t=110mm	
		(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	
	測点23 ～測点24	38. 12	1. 300	0. 80	38. 12							38. 12			
	測点24 ～測点25	1. 48	1. 400	0. 80		1. 48						1. 48			
	測点25 ～測点26	1. 27	1. 670	0. 80			1. 27					1. 27			
	測点26 ～測点27														
	測点27 ～測点28	0. 94	1. 930	0. 80			0. 94					0. 94			
	測点28 ～測点29	0. 53	1. 930	0. 80			0. 53					0. 53			
	測点29 ～測点30	0. 73	1. 560	0. 80			0. 73					0. 73			
	測点30 ～測点31	3. 80	1. 190	0. 80	3. 80							3. 80			
	測点31 ～測点32	1. 05	1. 190	0. 80	1. 05							1. 05			
	測点32 ～測点33	8. 12	1. 190	0. 80	8. 12							8. 12			
	測点33 ～測点34	15. 85	1. 190	0. 80	15. 85							15. 85			
	測点34 ～測点35	13. 70	1. 300	0. 80	13. 70							13. 70			
	測点35 ～測点36	30. 10	1. 420	0. 80		30. 10						30. 10			
	測点36 ～測点37	45. 43	1. 390	0. 80		45. 43						45. 43			
	測点37 ～測点38	5. 60	1. 350	0. 80		5. 60						5. 60			
	測点38 ～48-1	1. 83	1. 360	0. 80		1. 83						1. 83			
合計		342. 54	上段:0. 1BH使用 上段:0. 2BH使用		240. 24	93. 97	8. 33					342. 54			

上越市ガス水道局

土留工数量計算書（その2）

路線 番号	人孔 番号	土留延長	平均 掘削深	矢板長	掘削幅	仮設材使用区分						軽量金属支保工			備 考
						軽量鋼矢板						1 段	2 段	2 段	
						ℓ=1. 5m	ℓ=2. 0m	ℓ=2. 5m	ℓ=3. 0m	ℓ=3. 5m	ℓ=4. 0m	腹起し t=75mm	腹起し t=75mm	腹起し t=110mm	
						(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	
81-1	4-1 ～測点01	2. 10	1. 190	1. 390	0. 80	2. 10						2. 10			
	測点01 ～測点02	3. 56	1. 190	1. 390	0. 80	3. 56						3. 56			
	測点02 ～測点03	3. 25	1. 190	1. 390	0. 80	3. 25						3. 25			
	測点03 ～測点04	0. 91	1. 650	1. 850	0. 80		0. 91					0. 91			
	測点04 ～測点05														
	測点05 ～測点06	3. 95	1. 710	1. 910	0. 80		3. 95					3. 95			
	測点06 ～測点07	3. 33	1. 330	1. 530	0. 80		3. 33					3. 33			
	測点07 ～測点08	0. 50	1. 330	1. 530	0. 80		0. 50					0. 50			
	測点08 ～測点09														
	測点09 ～測点10	1. 94	1. 310	1. 510	0. 80		1. 94					1. 94			
	測点10 ～測点11	53. 13	1. 240	1. 440	0. 80	53. 13						53. 13			
	測点11 ～測点12	32. 47	1. 190	1. 390	0. 80	32. 47						32. 47			
	測点12 ～測点13	16. 33	1. 190	1. 390	0. 80	16. 33						16. 33			
	測点13 ～測点14	9. 49	1. 190	1. 390	0. 80	9. 49						9. 49			
	測点14 ～測点15	3. 85	1. 190	1. 390	0. 80	3. 85						3. 85			
	測点15 ～測点16	2. 91	1. 190	1. 390	0. 80	2. 91						2. 91			
	測点16 ～測点17	0. 91	1. 380	1. 580	0. 80		0. 91					0. 91			
	測点17 ～測点18														
	測点18 ～測点19	0. 91	1. 380	1. 580	0. 80		0. 91					0. 91			
	測点19 ～測点20	32. 51	1. 190	1. 390	0. 80	32. 51						32. 51			
	測点20 ～測点21	0. 97	1. 390	1. 590	0. 80		0. 97					0. 97			

土留工数量計算書（その2）

路線 番号	人孔 番号	土留延長	平均 掘削深	矢板長	掘削幅	仮設材使用区分						軽量金属支保工			備 考
						軽量鋼矢板						1 段	2 段	2 段	
						ℓ=1.5m	ℓ=2.0m	ℓ=2.5m	ℓ=3.0m	ℓ=3.5m	ℓ=4.0m	腹起し t=75mm	腹起し t=75mm	腹起し t=110mm	
						(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	
	測点21 ～測点22														
	測点22 ～測点23	0.97	1.390	1.590	0.80		0.97					0.97			
	測点23 ～測点24	38.12	1.300	1.500	0.80	38.12						38.12			
	測点24 ～測点25	1.48	1.400	1.600	0.80		1.48					1.48			
	測点25 ～測点26	1.27	1.670	1.870	0.80		1.27					1.27			
	測点26 ～測点27														
	測点27 ～測点28	0.94	1.930	2.130	0.80			0.94				0.94			
	測点28 ～測点29	0.53	1.930	2.130	0.80			0.53				0.53			
	測点29 ～測点30	0.73	1.560	1.760	0.80		0.73					0.73			
	測点30 ～測点31	3.80	1.190	1.390	0.80	3.80						3.80			
	測点31 ～測点32	1.05	1.190	1.390	0.80	1.05						1.05			
	測点32 ～測点33	8.12	1.190	1.390	0.80	8.12						8.12			
	測点33 ～測点34	15.85	1.190	1.390	0.80	15.85						15.85			
	測点34 ～測点35	13.70	1.300	1.500	0.80	13.70						13.70			
	測点35 ～測点36	30.10	1.420	1.620	0.80		30.10					30.10			
	測点36 ～測点37	45.43	1.390	1.590	0.80		45.43					45.43			
	測点37 ～測点38	5.60	1.350	1.550	0.80		5.60					5.60			
	測点38 ～48-1	1.83	1.360	1.560	0.80		1.83					1.83			
合計		342.54		上段:0.1BH使用 上段:0.2BH使用		240.24	100.83	1.47				342.54			

上越市ガス水道局

路面復旧工数量計算書（本管部分）

路線 番号	人孔 番号	土工延長	掘削幅	影響幅	復旧幅	路盤工 1・2級市道 As	路盤工 その他市道 As	路盤工 県道 As	路盤工 歩道 ILB	舗装復旧工										
										市道As t=5cm (人力施工)	県道 t=10cm (人力施工)	歩道 t=15cm (人力施工)	影響幅分取壊し				影響幅部分の不陸整正・上層路盤			
													既設舗装 厚さ	既設舗装 厚さ	As t<=10	As 10<t<=15	M-25 t=1cm	M-25 t=10cm		
		L3 (m)	W (m)	RW (m)	W' =W+RW (m)	A1=W*L3 (㎡)	A1=W*L3 (㎡)	A1=W*L3 (㎡)	A1=W*L3 (㎡)	(㎡)	A2=W' *L3	(㎡)	t1 (m)	t1 (m)	V=RW*L3*t1 (m³)	(m³)	(㎡)	(㎡)	A3=RW*L3	
													As 0.10							
81-1	4-1 ～測点01	2.10	0.80		0.80			1.7			1.7		As 0.10							
	測点01 ～測点02	3.56	0.80		0.80			2.8			2.8		As 0.10							
	測点02 ～測点03	3.25	0.80		0.80			2.6			2.6		As 0.10							
	測点03 ～測点04	0.91	0.80		0.80			0.7			0.7		As 0.10							
	測点04 ～測点05	下越①																		
	測点05 ～測点06	3.95	0.80		0.80			3.2			3.2		As 0.10							
	測点06 ～測点07	3.33	0.80		0.80			2.7			2.7		As 0.10							
	測点07 ～測点08	0.50	0.80		0.80			0.4			0.4		As 0.10							
	測点08 ～測点09	下越②																		
	測点09 ～測点10	1.94	0.80		0.80			1.6			1.6		As 0.05							
	測点10 ～測点11	53.13	0.80		0.80			42.5			42.5		As 0.05							
	測点11 ～測点12	32.47	0.80		0.80			26.0			26.0		As 0.05							
	測点12 ～測点13	16.33	0.80		0.80			13.1			13.1		As 0.05							
	測点13 ～測点14	9.49	0.80		0.80			7.6			7.6		As 0.05							
	測点14 ～測点15	3.85	0.80		0.80			3.1			3.1		As 0.08							
	測点15 ～測点16	2.91	0.80		0.80			2.3			2.3		As 0.05							
	測点16 ～測点17	0.91	0.80		0.80			0.7			0.7		As 0.05							
	測点17 ～測点18	下越③																		
	測点18 ～測点19	0.91	0.80		0.80			0.7			0.7		As 0.05							
	測点19 ～測点20	32.51	0.80		0.80			26.0			26.0		As 0.05							
	測点20 ～測点21	0.97	0.80		0.80			0.8			0.8		As 0.05							
	測点21 ～測点22	下越④																		
	測点22 ～測点23	0.97	0.80		0.80			0.8			0.8		As 0.05							
	測点23 ～測点24	38.12	0.80		0.80			30.5			30.5		As 0.05							
	測点24 ～測点25	1.48	0.80		0.80			1.2			1.2		As 0.05							

路面復旧工数量計算書（本管部分）

[illegible]

上越市ガス水道局

仮設鋼材損料計算書

1. 施工延長及び供用日数総括表

使用鋼材名	軽量金属支保工						合計	
	1段(75mm)		2段(75mm)		2段(110mm)		施工延長	供用日数
	施工延長	供用日数	施工延長	供用日数	施工延長	供用日数	(m)	(日)
軽量鋼矢板Ⅱ型 $\phi=1.5\text{m}$	240.2	34.8					240.2	34.8
軽量鋼矢板Ⅱ型 $\phi=2.0\text{m}$	100.8	15.3					100.8	15.3
軽量鋼矢板Ⅱ型 $\phi=2.5\text{m}$	1.5						1.5	
軽量鋼矢板Ⅱ型 $\phi=3.0\text{m}$								
軽量鋼矢板Ⅱ型 $\phi=3.5\text{m}$								
軽量鋼矢板Ⅱ型 $\phi=4.0\text{m}$								
合計	342.5	50.1					342.5	50.1

2. 軽量鋼矢板数量及び損料計算

使用鋼材名	土留延長 A(m)	搬入数量・重量				損料計算			修理損耗費				計 (円)
		搬入数量 B(m)	搬入枚数 (枚)	単位重量 (t/m)	搬入重量 (t)	供用日数 (日)	単価 (円)	損料 (円)	転用回数 n=A/B(回)	転用補正 (n+1)/2	単価 (円)	金額 (円)	
軽量鋼矢板Ⅱ型 $\phi=1.5\text{m}$	240.2	30.0	180	0.0179	4.833	34.8							
軽量鋼矢板Ⅱ型 $\phi=2.0\text{m}$	100.8	30.0	180	0.0179	6.444	15.3							
軽量鋼矢板Ⅱ型 $\phi=2.5\text{m}$	1.5	1.5	8	0.0179	0.358								
軽量鋼矢板Ⅱ型 $\phi=3.0\text{m}$													
軽量鋼矢板Ⅱ型 $\phi=3.5\text{m}$													
軽量鋼矢板Ⅱ型 $\phi=4.0\text{m}$													
合計	342.5				11.635								

3. 軽量金属支保工数量及び損料計算

使用鋼材名	土留延長 A(m)	搬入数量・重量				損料計算			修理損耗費		計 (円)
		搬入数量 B(m)	搬入枚数 (組)	単位重量 (t/組)	搬入重量 (t)	供用日数 (日)	単価 (円)	損料 (円)	単価 (円)	金額 (円)	
軽量金属支保工(1段 75mm)	342.5	30.0	15	0.0	0.6	50.1					
軽量金属支保工(2段 75mm)											
軽量金属支保工(2段 110mm)											
水圧ポンプ			1			50.1					
合計	342.5				0.567						

重量合計
12.202

損料合計

上越市ガス水道局

水替日数総括表

[illegible]

交通誘導員計算書

路線 番号	人孔 番号	土留延長	1m当り実日数 (日/m)	スパン実日数 接続桝設置 及び取付管工除く (日)	接続桝設置 及び取付管工 施工箇所数 (箇所)	接続桝設置 及び取付管工 1箇所当たり 施工実日数 (日)	スパン 実日数	交通誘導員 配置人数 (人)	人数 (人)	備考
		L5								
		(m)								
81-1	4-1 ～測点01	2. 10						2人		
	測点01 ～測点02	3. 56						2人		
	測点02 ～測点03	3. 25						2人		
	測点03 ～測点04	0. 91						2人		
	測点04 ～測点05									
	測点05 ～測点06	3. 95						2人		
	測点06 ～測点07	3. 33						2人		
	測点07 ～測点08	0. 50						2人		
	測点08 ～測点09									
	測点09 ～測点10	1. 94						2人		
	測点10 ～測点11	53. 13						2人		
	測点11 ～測点12	32. 47						2人		
	測点12 ～測点13	16. 33						2人		
	測点13 ～測点14	9. 49						2人		
	測点14 ～測点15	3. 85						2人		
	測点15 ～測点16	2. 91						2人		
	測点16 ～測点17	0. 91						2人		
	測点17 ～測点18									
	測点18 ～測点19	0. 91						2人		
	測点19 ～測点20	32. 51						2人		
	測点20 ～測点21	0. 97						2人		
	測点21 ～測点22									
	測点22 ～測点23	0. 97						2人		
	測点23 ～測点24	38. 12						2人		
	測点24 ～測点25	1. 48						2人		
	測点25 ～測点26	1. 27						2人		
	測点26 ～測点27									
	測点27 ～測点28	0. 94						2人		
	測点28 ～測点29	0. 53						2人		
	測点29 ～測点30	0. 73						2人		
	測点30 ～測点31	3. 80						2人		
	測点31 ～測点32	1. 05						2人		
	測点32 ～測点33	8. 12						2人		
	測点33 ～測点34	15. 85						2人		
	測点34 ～測点35	13. 70						2人		
	測点35 ～測点36	30. 10						2人		
	測点36 ～測点37	45. 43						2人		
	測点37									

	～測点38	5.60						2人		
	測点38 ～48-1	1.83						2人		
路線 番号					試掘箇所数 (箇所)	1箇所当り実日数 (日/箇所)		交通誘導員 配置人数 (人)	人数 (人)	
国道					1			2人		
市道								2人		
国道253号 2人配置合計			交代要員あり				2.5	3人	7.5人	
市道 2人配置合計			交代要員あり				25.0	3人	75.0人	
市道 2人配置合計			交代要員なし				16.5	2人	33.0人	
試掘 2人配置合計			交代要員なし				1.0	2人	2.0人	
合計									117.5人	

数 量 計 算 書

名 称	計 算 式	数 量
○試掘工		
1. 国道	1 箇所	1 箇所 (2.0 m)
2. 市道	4 箇所	4 箇所 (8.0 m)

名 称	算 式	数 量
試 掘 工 (国道)		
10m当たり		
舗装版切断工	$10.0\text{m} \times 2$	= 20.0 m
舗装版破碎工	$1.00\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 10.0 m ²
As 殻処理	$10.0\text{m}^2 \times 0.10\text{m}$	= 1.0 m ³
機 械 掘 削	$(0.90\text{m} + 1.00\text{m}) \times 1/2 \times 0.40\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 3.8 m ³
人 力 掘 削	$(0.70\text{m} + 0.90\text{m}) \times 1/2 \times 0.50\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 4.0 m ³
機 械 埋 戻	$(0.70\text{m} + 0.90\text{m}) \times 1/2 \times 0.58\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 4.6 m ³
舗 装 復 旧	下層路盤工 [ARC40 t=20cm] $0.95\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 9.5 m ²
	上層路盤工 [粒調M40 t=12cm] $1.00\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 10.0 m ²
	基層工 [②粗粒度As(20) t=5cm] $1.00\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 10.0 m ²
	表層工 [⑤密粒度As(新20FH) t=5cm] $1.00\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 10.0 m ²

名 称	算 式	数 量
試 掘 工 (市道)		
10m当たり		
舗装版切断工	$10.0\text{m} \times 2$	= 20.0 m
舗装版破碎工	$1.00\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 10.0 m ²
As 殻処理	$10.0\text{m}^2 \times 0.05\text{m}$	= 0.5 m ³
機 械 掘 削	$(0.90\text{m} + 1.00\text{m}) \times 1/2 \times 0.45\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 4.3 m ³
人 力 掘 削	$(0.70\text{m} + 0.90\text{m}) \times 1/2 \times 0.50\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 4.0 m ³
機 械 埋 戻	$(0.70\text{m} + 0.95\text{m}) \times 1/2 \times 0.71\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 5.9 m ³
舗 装 復 旧	下層路盤工 [ARC40 t=12cm] $0.95\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 9.5 m ²
	上層路盤工 [粒調M40 t=12cm] $1.00\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 10.0 m ²
	表層工 [⑤密粒度As(新20FH) t=5cm] $1.00\text{m} \times 10.0\text{m}$	= 10.0 m ²